

2016年7月18日掲載

## マルチブラケット治療

### 個々の歯 的確に移動

皆さんは街中で、歯の表面に金具を取り付け針金で歯を動かしている人を見かけることがあると思います。これを矯正治療のマルチブラケット装置といいます(「マルチ」は「多くの」の意味)。

歯を動かすためには弱い力(歯によって異なりますが50～250グラム)を持続的に加える必要があります。この力は矯正用の特殊な針金(ワイヤ)の弾性を活用します。

針金の矯正力を歯に直接伝達させる金具を「ブラケット」といいます。このブラケットの溝に針金を通すことによって歯が移動します。

はじめは乱れが在りますから弱い力の細い針金を利用し、徐々にサイズを太くしていき、最終的には綺麗な歯並び型をしたアーチ状の太めの針金をブラケットに装着します。治療中は上下、前後、左右のかみ合わせが正しくなる様に調整していきます。

ブラケットは最初に装着しますが、正しい位置に歯が並ぶ場所に接着します。治療は針金のほか、コイル、ゴムのひも、かみ合わせを整える小さな輪ゴムなどを利用して進めていきます。

マルチブラケット法の特徴は、個々の歯を三次元的にコントロールでき、的確に目的の位置まで移動できることです。現在、多くの症例がこのマルチブラケット法で治療されています。また、最近では金属のブラケットの代わりに樹脂製やセラミックの目立ちにくい物が開発されています。

治療期間は難易度にもよりますが、通常1～3年くらいです。